

# よりクリエイティブに、より多彩に ボルドーワイン 2025



ボルドーワイン委員会 (CIVB = Conseil Interprofessionnel du Vin de Bordeaux) は  
2024年に、多彩でより自由なボルドーワインの今をアピールする  
プロモーションを立ち上げました。

第2幕となる2025年は、さらにアクティブに、ダイナミックに進みます。

ボルドーワインにとって重要なマーケットとされる日本。2024年8月末までの12ヶ月間の実績では、世界第4位の輸出先となっています(フランス税関調べ)。

2024年には、業界関係者と消費者の双方を対象とし、ボルドーワインの多様性、創造性、現代性、持続可能な活動を紹介する、さまざまなイベントが開催されました。

その中心となったのは、ボルドーワインの今を象徴するラインナップとして、選定された50種。赤ワインだけでなく、白、ロゼ、スパークリング、さらに甘口ワインまでの多彩なセレクションは、各イベントにおいて、ボルドーワインの新しい魅力を鮮烈に伝えました。

そして今また、新年度のプログラムとともに、ボルドーワインをリードする新たな2名のアンバサダーと、2025年のためのセレクションが公開されます。

## 2025年度のための50種のラインナップ 〈SELECTION 50 BORDEAUX 2025〉

### 対象ワインの条件

- ◆ 革新的な試みにより造られたワイン
- ◆ 次世代の造り手による新たな挑戦が見られるワイン
- ◆ 環境に配慮されたワイン
- ◆ 伝統と革新が融合されたワイン
- ◆ 小売価格 1,500 ~ 5,000 円 (税込) のワイン

SELECTION **50**  
BORDEAUX 2025

### 5名の審査員による選定

2025年度のセレクションに向け、上記の条件に合う222種のワインが、54インポーターよりエントリーされました。2024年10月23日に都内で行われた選定会には、ワイン界で活躍する5名の審査員が、定められた審査事項のもとに一挙にブラインド・テイस्टング。それぞれ異なるスタイルで、日々ワインと接する各氏の感性にアピールする50種が、2025年の顔として選定され、ボルドーならではの多彩で魅力的なラインナップが揃いました。

### 審査員

大塚 信秀(審査委員長)	「SÉZANNE」ゼネラルマネージャー
近藤 佑哉	「銀座レカン」総支配人   エグゼクティブソムリエ
松本 有佑子	「ロオジエ」ソムリエ
CAMPWINE Anna	旅するソムリエ   「Cave de la foret CAMPWINE」オーナー
オリヴィエ・オドス	「シェ オリビエ」オーナーシェフ

\*順不同、敬称略



左より：大塚、近藤、松本、Anna、オドスの各氏

SELECTION 50 BORDEAUX 2025 はこちらから

<https://www.bordeaux-wines.jp/selection/>

(※公開は2024年11月29日)

## それぞれのスタイルでボルドーワインをリード 〈2025年度 ボルドーワインアンバサダー〉

### 2人のアンバサダー

ワインを提供する側、消費する側、それぞれの分野に向けた2名のアンバサダーが、2025年の1年間、そのライフスタイルや活動を通じて、躍動するボルドーワインのスピリットを伝えます。

#### 〈一般向け〉 グランド・アンバサダー



#### 中村 江里子 なかむら・えりこ | フリーアナウンサー、タレント

東京都出身。立教大学卒業、フジテレビに入社しアナウンサーとして活躍。退職後はフランスに渡り、以来、家族とともにパリで暮らしながら、テレビ出演や執筆活動を通して、日本に向けて情報を発信。そのライフスタイルやファッション性は、幅広い層の女性からの支持を得る。

#### 〈プロ向け〉 プロフェッショナル・アンバサダー



#### 松本 有佑子 まつもと・ゆうこ | 「ロオジエ」ソムリエ

1994年ボルドーと姉妹都市である福岡生まれ。レストラン「MONOLITH」を経て、2022年フォーシーズンズホテル丸の内「SÉZANNE」でソムリエとしてキャリアをスタート。24年現職就任。ソムリエ資格の他にもホテルビジネスマネジメント、フードコーディネーターなど多岐にわたって資格を取得。深い探究心といくつもの視点からワインと向き合う、新時代のソムリエールとして活躍中。

### ビギナーからプロまで さまざまなボルドーワインとの出会い 〈2025年度 年間プログラム〉

#### ボルドーワイン エクスペリエンス@ TOKYO

～ボルドーワインに出会う、試す、買う、味わう、学ぶのすべてが体験できる3日間～  
開催時期：2025年4月11日(金)、12日(土)、13日(日)

#### ボルドーワインフェア 2025

～身近なショップで見つける1本。さらにエリアを拡大～  
開催時期：2025年10月 東京、名古屋、大阪

#### マスターセミナー 2025

～ボルドーワインに特化した公認セミナー～  
開催時期：2025年 定期



各イベントの日程や開催場所などの詳細は  
都度公式サイトでお知らせします

<https://www.bordeaux-wines.jp/>

**ボルドーワインデータ  
2023年度**

生産者とネゴシアン： 5,000

ワイン商： 300

ワイン関連の直接・間接雇用： 60,000 人

AOP ブドウ畑面積： 103,000ha

年間平均生産量： 560,000,000 本

ワイン販売量： 3,800,000hℓ \*世界で1秒間に16本を販売

環境保護認証取得率： 75% (2022年度実績)

AOP： 65 (赤、辛口白、ロゼ、スパークリング、甘口白)

有機農法採用率： 全ブドウ畑の 1/4

温室効果ガス排出量： - 37% (2007年比の2020年度実績)

カテゴリー別生産量： 赤 81% / 辛口白 11% / ロゼ 4% / スパークリング 3% / 甘口白 1%

**【本件お問い合わせ先】**

**■主催**

ボルドーワイン委員会 (CIVB Japon)

代表：ファブリス・ルノー

ボルドーワイン 公式サイト  
[www.bordeaux-wines.jp](http://www.bordeaux-wines.jp)

ボルドーワイン Instagram 公式アカウント  
[@bordeauxwinesjp](https://www.instagram.com/bordeauxwinesjp)

**【お問い合わせ先】**

**■全般**

ボルドーワイン委員会 (CIVB Japon) 事務局

大畑起利 [info@bordeaux-wines.jp](mailto:info@bordeaux-wines.jp)

**■プレス**

株式会社ヴィジョン・エイ

市川万里 [mari@vision-a.com](mailto:mari@vision-a.com) / 03-5776-2644